

身近なことに眼を向けて、地域の文化を残そう。伝えよう。

# わがまち・ふるさとの ちよつと昔を歩いてみよう。 in うつべ

平成21年11月22日(日)・23日(祝)

午前10時頃から午後5時頃まで 雨天でもやってます。入場無料です。  
いい夫婦の日。二人連れで、ご家族でわがまちを歩いてみませんか！

※出展者の都合によりイベントは予告なく変更することがあります。

## 「暮らしを楽しむ竈の家」 当日開催イベント

- 竈で炊いた「新米」試食会  
北小松ファームの堀さんが作った「三重の安心食材」減農薬・減化学肥料の本当においしいお米を食べてみませんか。両日・無料
- 「古代米」の試食会  
菰野町で古代米の栽培と保存活動をしている大塚文平さんより、古代米をご提供いただきました。22日は赤米、23日は黒米を炊きます。両日・無料  
※どちらもマイ箸・マイ茶碗を持参してください。  
午前11時頃～なくなり次第終了
- 四日市大学エネルギー環境教育研究会が作った飼料で育てた鶏(竹鶏物語3Rプロジェクト)オーガニック卵販売(数量限定)  
※興味のある方には資料を差し上げます。
- 裂き織り・さおり織り実演 体験会  
作品展示・販売します。  
両日
- こども体験イベント  
富島さんの竹細工(かえる作り) 稲垣さんのどんぐり細工(森の友達)  
両日
- 古民家補修ワークショップ  
「竈の会」メンバーによる実演  
当日参加者歓迎！
- バイオトイレ体験  
昔の汲み取り便所をバイオトイレにする企画です。
- 地元のお母さんが焼いたクッキーなどの展示販売  
両日
- 「ひょうたん」のギターとアコースティックベース演奏  
22日12時前後より2回
- 瀧本さんの手づくり 竹の打楽器演奏  
こどもも参加歓迎  
23日

## 「いわひば処 壽苑」当日開催イベント

江戸時代に大流行した不老長寿の植物とされる「いわひば」を丹精し、育てている全国的にも稀な施設です。ちょうど紅葉したいわひばがご覧いただけます。

- 小品盆栽・いわひば・山野草即売会
  - 古布を利用した作品の展示即売会
  - 木の実の動物とちりめん細工(展示・体験教室)
  - 陶器のオブジェ・花器展示
  - 和紙のちぎり絵作品(展示・体験教室)
- 通常は要予約 tel059-346-2043



3つの会場のスタンプを集めると、手づくりの工芸品がもらえます。各会場先着30人迄(なくなり次第終了)

スタンプ1	スタンプ2	スタンプ3
-------	-------	-------

追分交差点  
史跡 日永の追分  
追分駅  
創業天保8年  
追分饅頭  
岩嶋屋  
近鉄つう六線  
旧東海道  
小古首駅  
大蓮寺 観音寺  
小許首神社  
願誓寺  
四日市地域まちかど博物館  
「いわひば処 壽苑」  
内部駅  
古市材木店  
采女団方面  
臨時P  
●MaxValu采女店  
※臨時にMaxValuさんの駐車場の一部をお借りしています。なるべく端の方にお停めください。  
旧東海道  
四日市地域まちかど博物館  
「うつべ町かど博物館」  
内部地区の中近世から、明治・大正・昭和の文化遺産や、資料を収集展示した施設です。采女の地名の由来や、近隣の歴史について知ることができます。  
特別企画展示「内部にあった瓦産業」  
平成21年11月15日～12月20日  
通常は水・土・日・祝日開館 午前9時～午後12時  
tel059-346-0849  
<大人の足で歩いた目安>  
いわひば処から竈の家まで 約45分  
竈の家からうつべ町かど博物館まで 約45分  
うつべ町かど博物館からいわひば処まで 約45分  
史跡 杖衝坂  
芭蕉句碑  
血塚社  
石薬師方面

企画・制作：有限責任事業組合(LLP)手づくり文化村 後援：四日市地域まちかど博物館推進委員会  
●LLP手づくり文化村とは、「市民文化を届けよう・高めよう」を合言葉に、平成17年結成された市民団体です。  
●まちかど博物館とは、館長さんが集めたり、作ったり、残したり、まとめた文物を見ていただく地域の文化施設です。  
まちかど博物館は、現在四日市地域には69館、三重県下には約500館あります。  
お問い合わせ：電話059-339-1134/090-3837-5554(川合)